

連盟通信 えびめ

[発行所]

愛媛県看護連盟

松山市道後町2丁目11-14

TEL(089)923-1595

発行責任者 植岡 道玄

参議院議員選挙を振り返って

会 長 植岡 道玄



梅雨の一時の晴れ間、7月11日が投票日でした。前日まで電話作戦に明け暮れていたことを思い出します。やっと終わったと運を天命に任せる思いで開票速報を開くと、民放は早々と当確を出していました。ほんとかな？ しかも上位で。結果は翌日21万票あまりで見事に当選確定でした。私達の念願であった看護職の代表「たかがい恵美子」を国政に送ることができたことは何よりもうれしいことです。他職種から見れば本当に羨ましいことなのでしょうが、私達はぶれずにこの選挙に掛けてきたのですから歓喜もひとしおだったと思います。

この選挙に当たっては他業種の方々、ことに自民党の国、県、市町の議員さんからも応援、推薦、支援の形でご協力いただきましたこともお知らせしておきます。高階さんは看護の代表であることは勿論ですが、多くの国民からはやはり社会保障のことを期待されている国会議員でもあります。愛媛県看護連盟では前回と違った点は看護職、特に連盟会員だけでは票の伸びは期待できなかったと思いますが、看護OBの方、若手の会員の活躍も大きかったし、それに高階さんの5回の来県は知名度に結びついたことです。それに何よりも彼女が抱えている命の大切さが皆の心に響いたものと思います。ジャンプ決起大会では一般の人から高階さんの存在を高く評価してもらい投票行動につながったと思います。

高階議員にはこれからも頑張って国民の付託に応えて頂きたい。看護協会、連盟会員の皆様には本当にご協力いただき、今までの最高得票5,444票を得ることができましたことを感謝申し上げ会長挨拶といたします。

ありがとうございました。

参院選を終えて

幹事長 有請千代美

やった！ 開票速報に目を凝らしていたみなさん、当確の文字を見たたん、手をたたいて喜ばれたことと思います。県役員、支部役員の方は選挙戦に入ってから選挙当日の最後の最後のぎりぎりの時間まで電話かけをしてくださいました。

開票速報が始まると、まだか、まだかと緊張しながら見守っていただきました。本当にお疲れさまでした。

愛媛県13支部それぞれが、独自の選挙戦を展開し、教えられることばかりでした。みんな必死でした。でも今回は報われました。各施設の看護部長さんをはじめ、病棟師長さん、リーダーさん、そして会員一人ひとりが自分の役割を見事に果たして下さったおかげです。本当にありがとうございました。

『おめでとうございます』

このことばは、たかがい恵美子さんと同時に一生懸命頑張ってくださった会員のみなさまお一人お一人に心をこめて申し上げたいと思います。

たかがい恵美子初当選！



第22回 参議院比例代表選挙

全国獲得票数 210,443票

愛媛県獲得票数 5,444票

たかがい恵美子と未来を創る会 決起大会開催

日 時 平成22年6月15日(火) 10:00 ~ 11:30
会 場 愛媛看護研修センター 2階 大研修室
参加者 333名



たかがい恵美子決意表明



たかがい恵美子と未来を創る会後援会長・清水嘉与子日本看護連盟会長挨拶



必勝を願って若手の会から姫だるま贈呈



みんなで
「がんばろう」



頑張ってください
頑張ります

平成22年度 日本看護連盟通常総会に出席して

鬼北町立北宇和病院 宇都宮 律

十全総合病院 濱本 光

5月28日(金)、日本看護連盟の通常総会に出席しました。初めての出席であり、予備知識もないまま、行きの飛行機の中で、「アンフィニ」を読み返したりしていました。

総会はザ・プリンス・パークタワー東京の、広いコンベンションホールで行われました。会場に入ってまず、参加者の多さに圧倒されました。全国各都道府県からの連盟会員が集結している事を実感しました。私は一般会員として出席したので、後方の席に座り、議事の進行を見つめていました。

総会の後、「たかがい恵美子と未来を創る会（総決起大会）」が行われ、たかがい恵美子さんの看護の未来にける熱い想いが語られました。都道府県支部の応援合戦や自民党議員の方々の激励、応援の言葉もあり、大変盛り上がった会となりました。

印象に残った事が二つあります。今回行われる参議院選挙では、民主党が与党になったことで、連盟、協会双方がさまざまな思いを持たなければならない状況になっています。議事進行の中で、会場からはそれを憂う意見も出されました。しかし、議長団からの「看護は一つ」の言葉に、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。私も改めて、看護の志は一つである、原点に帰らなければと実感しました。

さらに、連盟会長始め、総会を運営されている方々の言葉にとっても説得力があり、引き付けられるものがありました。どの方も看護の大先輩です。先輩方の、聴く人の心に訴える語りの中に、改めて看護の可能性を感じました。

今回、貴重な経験をさせて頂き、連盟の重要性を再確認しました。看護師が誇りを持って働ける社会をめざして、皆と協力し、活動していきたいと思っています。

平成22年5月28日(金)、日本看護連盟通常総会および総決起大会に参加させていただきました。

総会では、提出されたさまざまな議案事が決議され、今後の看護連盟の方向性について議論されました。

決起大会では自民党の谷垣禎一総裁をはじめ、あべ俊子先生他多くの国会議員の先生方が出席され、たかがいさんの今後の必要性についてお話がありました。その話はとても幅広く、先生方一人一人に個性と訴えがありました。しかしより印象的だったのは、代議員の言葉や表情です。「今後の看護に必要な人を必ず国政に送らなければならない」という思いが発言者の一言一言に重みがあり、気持ちににじみ出ていました。

政局を見てみると先がよく見えない選挙であり、参加者のだれもが不安を抱いていたと思います。しかし決起大会でその不安は会場の団結心と決意により、明るい雰囲気になっていきました。最終的にはとても前向きな気持ちで終えることができました。それは会場内での代議員の発言、たかがいさんの決意の言葉の力だと感じました。

また、今回、東京と群馬の若手のメンバーとの交流を深めることができ、全国的な会を重ねるごとに若手のコミュニティを上げることができています。

総会、決起大会出席は、はじめての経験でしたが、想像したより明るく前向きで、若い世代の人たちにも受け入れやすい環境がありました。この団結心と決意が全国に広がれば素敵だろうなと思いましたが、現状は楽観できません。この会は、たかがいさんにとってはあくまでもホームであり、現実の環境ではありません。これからやらねばならないことはたくさんあります。この団結心と決意を多くの人と共有し、今後の看護を守っていく体制作りを前向きに進めていきたいと思うのです。

この会を機に自分の役割について振り返り、今なすべきことを責任を持って実行していきたいと思っています。決して今までの視点を見失うことなく、そのうえで効果的な成果を上げることができるよう努力していきます。

愛媛県看護連盟通常総会に出席して

松山記念病院 出海真理江

6月15日に愛媛県看護研修センターにおいて、たかがい恵美子さん、日本看護連盟会長清水嘉与子さんをお迎えして『たかがい恵美子と未来を創る会』のジャンプ集会が開催されました。

たかがいさんのエネルギッシュな語りに「あー、この人は本当に私たちの味方で代表なんだな」とあらためて実感しました。また、秋川暢宏さんのすばらしい歌声に心和まされました。私たちも、この日のために衣装や振り付けを考え、歌の練習をしてきました。お世辞にも上手とはいえませんが、会場全体に広がる盛り上がり感動しました。帰り際には、一人一人がたかがいさんと握手して「頑張ってる!」「頑張ろう!」と声を掛け合っていました。言葉では表せられない一体感を実感することが出来ました。

午後からの総会では、私たちの代表「たかがい恵美子を国政に必ず送る」という重点目標に向かって「ホップ! ステップ! ジャンプ!」と活動してきた経緯が報告されま

した。県と13支部で、また若手の会、男性の会での活動報告を聞き、24日の公示、7月11日の投票に向かって追いつきの大事な時期であることを強く感じ、充実した一日でした。

7月11日、祈願の当選を果たし、本当に良かったです。第4支部独自の「れんめい便り」を作って発信したり、後援会名簿を集め、はがきを書いたり、一票一票に繋がる活動をしてきたことの手応えを感じる事が出来ました。これで終わりではなく、ここからが始めりと肝に銘じ、これからもよろしくご指導をお願いします。



新規入会者研修報告

目的：看護連盟について理解を深めるとともに、会員相互の親睦をはかる

今治支部

日 時：平成22年6月2日(水) 11:00～13:00

会 場：タオル美術館 ASAKURA

参加者：23名（協力員含む）



講 演：「看護連盟の機能と役割」

今治支部幹事 大河美由紀

若手の会活動報告：済生会今治病院若手の会 三谷ちひろ
グループワーク



はじめてタオル美術館を利用しての研修でした。若手の会・三谷さんからの「連盟」の話はわかりやすく全員熱心に聞き入っていました。

西条・新居浜支部

日 時：平成22年6月5日(土) 10:00～14:00

会 場：マイントピア別子

参加者：69名（協力員含む）

- ・連盟について学ぶ。
- ・たかがいさんについて理解を深める。
- ・トロッコ列車に乗って鉱山の歴史を肌でふれながら体験する。



たかがい恵美子さんのビデオ鑑賞



若手役員の巧みな企画で盛り上がりました



緑あふれる自然の中でリフレッシュしました



- ・看護師として働く上で政治が深く関係していることがわかった。
- ・看護の職場を働きやすくするために国会に看護の代表が必要と実感した。

など、必ず選挙に行きますと力強い感想が数多くありました。今回マイントピアでの研修は初めてでしたが、若手役員さんたちの活躍には目を見張るものがありました。明るい看護連盟の未来が見えてきます。

中予支部

若者のパワーはすごい！！

日 時：平成22年6月5日(土) 15:00～

会 場：愛媛医療専門学校 ほか

参加者：81名（協力員含む）

政治アカデミー修了生の津吉研さんや若手の会のメンバーが講師となったことで、参加者はより身近な感覚で研修できたのではないかと思います。

津吉さんは1年間の研修の学びをわかりやすく身近な話題から説明してくださいました。若手の会のメンバーは、看護連盟の必要性についてパワーポイント等を使って、自分たちの言葉で説明してくれました。またゲームで参加者の心を引き付けるなど緊張をほぐしつつ楽しい雰囲気の中で研修は進みました。



津吉さん



質問されちゃいました



若手の会メンバー



和やかな雰囲気の中で話し合っています

中予第六支部

日 時：平成22年6月19日(土) 16:00～18:00

会 場：松山赤十字病院会議室

参加者：41名（協力員含む）

看護協会の研修を終えてから続いた研修で、少々疲

れ気味でした。

植岡会長のごあいさつの後、政治アカデミーを修了された津吉研さん（松山ベテル病院）の熱の入った講演を聞きました。また若手の会メンバーによるゲームを交えての連盟理解促進等、今までにない研修会でした。グループワークでは参院選に向けて意識がはっきりしてきたように思いました。



南予支部

【第1回】

日 時：平成22年6月5日(土)

会 場：宇和島市役所 地階会議室

参加者：33名（協力員含む）



内 容：講演「看護連盟について」

DVD学習

先輩から一言

「ポリナビワークショップに参加して」

市立大洲病院 向井 直基

グループワーク

【第2回】

日 時：平成22年6月22日(火)

会 場：宇和島リージェントホテル

参加者：17名（協力員含む）

目的・内容：第1回と同じ

先輩から一言：「就職3年目の体験談」

市立宇和島病院 松尾 良



アンケートから

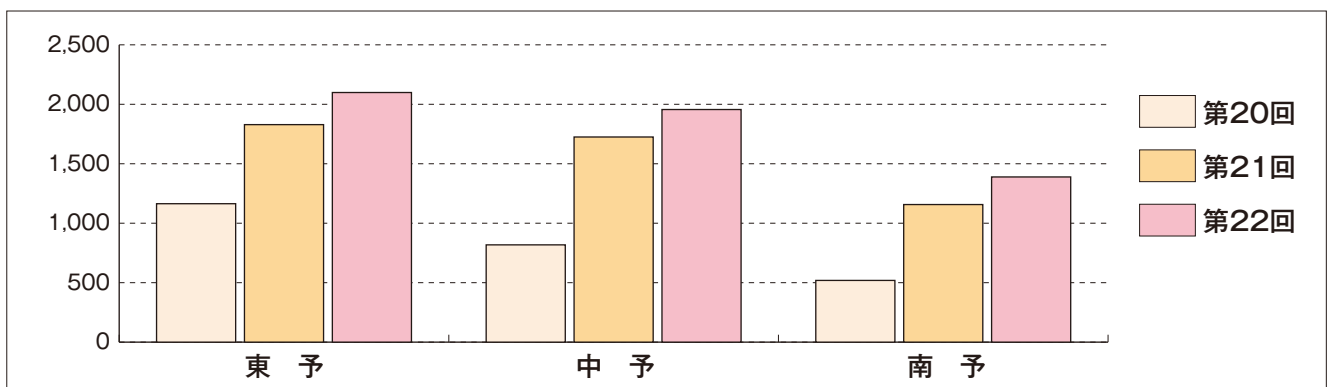
・職場環境を変えていくために選挙に行き、連盟活動にも参加することが大切だと思った。

・選挙に行かなければ始まらない。

頼もしい言葉が聞けました。

参議院議員選挙得票数の推移

	東 予	中 予	南 予	合 計	全 国
第22回 (2010)	2,099	1,956	1,389	5,444	210,443
第21回 (2007)	1,829	1,725	1,157	4,711	167,593
第20回 (2004)	1,164	818	519	2,501	152,685
2010年度会員数	1,658	2,603	920	5,181	190,563
%	126.6	75.1	151.0	105.1	110.4





日本看護連盟名誉会員
愛媛県看護連盟顧問

故 杉本富恵先生を 偲んで

元 日本看護連盟愛媛県支部長 渡部 昌子

杉本先生には、愛媛看護協会会長（昭和55年4月～平成10年6月）、日本看護連盟愛媛県支部長（昭和63年6月～平成14年7月）、同顧問（平成14年7月～平成22年6月）、社団法人認知症のひと家族の会愛媛支部代表（昭和56年3月～平成16年5月）としてご活躍のなかで14年余りご指導頂きました。

亡くなられる1週間前、友人として病室でお目にかかり、発熱と食欲がなくて入院したと話され、掛け布団に上顎を深く埋めて少し寒いと言われ、急いで足元にあったバスタオルで首の辺りを被いました。「総会に出席は出来ないね。」と残念そうでした。お体にさわってはいけなと心配しつつ想い出話が続き、付き添っている方がどんなご関係ですかと問われ「6年前までリーダーとスタッフの関係でしたが、杉本先生のご期待に添えなくて足を引っぱっていたと今思います。」と申しますと「ふふふ。」と笑われました。

それから5日後、清水先生をご案内して病院の看護部長さんと伺いました。会話は余り進みませんでしたが、清水先生の言葉にうんうん頷かれ手を差し延べられて、大きい目で応えながら喜びを体中で現わされていました。丁度妹様ご夫妻とお嬢さんがいらしており、短い時間でしたが精一杯示された嬉しいご様子に涙が流れほっとしておりました。

振り返りますと杉本先生は、昭和16年から60年余りを場を変えながら看護一筋にしかも常に輝きながら生きてこられました。行政・教育・臨床と体験を積まれており保健師・助産師・看護師法の制定により昭和24年より新しい看護の出発のため当時の県衛生部医務課に招かれ、現場から行政へ以来30年余愛媛の看護の確立に努められ多大な業績を残されました。保助看法により職務が明確になり現実に日々実践されている看護を具体的に改革し、過去とは異なる看護職の意識の問題、教育、質の向上を図ることは大変な事業であったと思われます。それと共に看護職の環境問題の改善、看護学校の充実、看護職員の不足等、社会情勢の変化に対応しながら、やがて看護学校の設立に貢献され、看護協会の拡充に努められ、看護連盟へと活躍の場は一本の線上でしっかりと展開されてきました。

そして、地域活動として老人看護電話相談の開設と現在の認知症のひと家族の会愛媛支部を設立されたことがあげられます。看護協会会長に就任された昭和55年の総会で、当時老人人口が人口の10%以下でしたが専門団体としての施策の一環として老人問題をとりあげ意見集約の結果、老人看護電話相談が協会内で始まりました。主に認知症の方を在宅で介護している家族の方の悩みが多く、人に知られたくないという時代背景もあり相談をする所がなかった時代でした。

新聞その他で報じられ反響が多く他県からの相談もあったようです。平行して現在の認知症のひと家族の会愛媛支部も開設され初代世話人代表として全国組織でのご活躍、支部の発展に尽くされました。今思いますに看護に対する見識が深く、先見の明があり素晴らしい人間力で何事も実践されました。そして人脈の広さ絆の深さのなかで生きてこられました。お教養は沢山頂きましたのにやはりひとつの節目であろうかと思ってしまう。偉大な方を失ったのだと思います。後姿を見てきた沢山の後輩の力が結集され必ずや後に続くものと信じています。感謝をこめて心からご冥福をお祈りいたします。

愛媛県看護連盟会員数



平成21年度会員数（平成22.3末現在）

	保 健 師 (男)	保 健 師 (女)	助 産 師	看 護 師 (男)	看 護 師 (女)	准看護師 (男)	准看護師 (女)	計	入 会 率
連盟会員数	0	58	131	246	4,634	8	290	5,367	59.5%
協 会 員 数	5	395	216	516	7,235	32	623	9,022	

平成22年度会員数（平成22.7末現在）

	保 健 師 (男)	保 健 師 (女)	助 産 師	看 護 師 (男)	看 護 師 (女)	准看護師 (男)	准看護師 (女)	計	入 会 率
連盟会員数	0	53	111	245	4,573	9	269	5,260	59.1%
協 会 員 数	4	353	205	431	7,325	20	566	8,904	

支部別会員数

		平成21年度	平成22年7月末
東 予	今 治	452	416
	西 条	412	410
	新 居 浜	957	874
計		1,821	1,700
中 予	第 一	1,337	1,377
	第 二	426	428
	第 三	127	124
	第 四	95	91
	第 五	174	167
	第 六	395	398
	看護教育	57	54
計		2,611	2,639
南 予	第 一	349	354
	第 二	430	406
	第 三	156	161
計		935	921
合 計		5,367	5,260

入会のご案内



平成22年度入会手続き受付中です

年会費

日本看護連盟	5,000円
愛媛県看護連盟	3,000円
計	8,000円

申込み

愛媛県看護連盟事務局

〒790-0843 松山市道後町2丁目11-14

TEL 089-923-1595

元気で明るく
楽しい活動を展開し
会員の輪を
広げましょう!!

編集
後記

今回の参院選、ホップから始まりステップ、ジャンプの集会、さらに選挙期間中、会員のみなさまの力の結集の産物で、よい実を結ぶことができました。

全国の会員といっしょに喜びたいと思います。

今年の夏は格別の暑さが続いております。どうぞご自愛ください。

広報委員一同